# (06100291) サンデン健康保険組合 様 2024年度版(2023年度実績分) 健康スコアリングレポート

\* 本レポートは、2021~2023年度のデータに基づいて作成しています。

貴組合の業態

機械器具製造業

# 健保組合の保健事業が健康課題の解決策に!

本レポートでは、事業主と健保組合のコミュニケー ションの一助となるよう、予防・健康づくりの取組状況 や健康状況等を可視化しています。経営者において は、企業の財産である従業員等の健康を守るために、 健保組合と連携した従業員等の予防・健康づくりの 取組のさらなる推進にご活用ください。なお、健康状 況等に関する詳細情報は健保組合にお問い合わせ ください。



### 【本レポートで使用する用語の定義】

「組合」及び「健保組合」: 健康保険組合 / 「全組合」: 全健康保険組合 /

「医療費」: 年間医療費 / 「特定健診」: 特定健康診査 /

「業態」: 健康保険組合における業態(29分類)

#### 【本レポートにおける顔マーク】

顔マークの詳細については、健康スコアリングレポート参考資料P14・P15「(参考)各指標の 算出方法」をご参照ください。

#### ■判定基準値(全組合平均を100とした場合)



■判定基準値(貴組合の基準年度実績を100とした場合)



→ 悪化

改善 貴組合の基準年度実績 と同程度

# 貴組合の特定健診・特定保健指導の実施状況

# 特定健診・特定保健指導

心合判定

単一	組合順位	511位 / 1,119組合
全組合順位		590位 / 1,374組合

#### 特定健診の実施率 1ランクUPまで (\*1) あと81人 (%) 100 82.7 84.8 目標値:90% 81.6 83.9 81.1 80.0 82.5 80 60 40 20 2021 (98) 2022 (104) 2023 (103) 2021 81.1% 87.1% 87.0% 貴組合 732位 / 1,127組合 415位 / 1,119組合 369位 / 1.123組合 業態平均 80.0% 81.6% 82.7% 単一組合平均 82.5% 83.9% 84.8%

- 特定保健指導の実施率 1ランク<u>UPまで</u> (\*1) あと 25人 (%) 100 60 43.1 40.8 35.7 39.5 31.6 22.5 20 2021 (57) 2022 (72) 2023 (95) 2021 22.5% 31.6% 43.1% 貴組合 776位 / 1,127組合 670位 / 1,123組合 528位 / 1,119組合 業態平均 35.7% 39.5% 40.8% 単一組合平均 39.7% 43.6% 45.6%
- 目標値は、第3期(2018~2023年度)特定健康診査等実施計画期間における保険者種別目標
- 順位は、保険者種別(単一・総合)目標の達成率の高い順にランキング。
- )内の数値は、単一組合平均を100とした際の貴組合の相対値。
- (\*1) "ランクUP"は、5段階評価のランクを1つ上げるための目安 (実施人数)を記載。

# 貴組合の健康状況(生活習慣病リスク保有者の割合)

# 総合判定 健康状況 全組合平均を100とした場合 \*数値が高いほど、良好な状態 [全組合平均:100] 肥満 (84) 150 125 100 血糖 血圧 (100)(77)50 (70) 脂質 肝機能 (93) - 貴組合 - 📤 - 業態平均 - 🖶 - 全組合平均

健康状況の経年変化		2021	2022	2023	
om :##	貴組合	89	87	84	
肥満	業態平均	95	95	96	
血圧	貴組合	107	103	100	
шл	業態平均	98	98	99	
肝機能	貴組合	97	98	93	
<b>月</b> 丁15或月它	業態平均	94	94	95	
吃菇	貴組合	74	70	70	
脂質	業態平均	93	93	94	
<b>4 1 1 1</b>	貴組合	79	82	77	
血糖	業態平均	99	99	98	

※ 2023年度に特定健診を受診した者のみのデータを集計。

健康状況	た場合	総合判定	
*数値が高いほど、改善された状態	9)	血 〉(10	05)
(107) 脂質 貴組合の 2023年度実績 - ◆ - 貴組行			103) 貴組合の 2021年度実績

健康状況の経年変化		2021	2022	2023	
肥満	貴組合	105	103	99	(* <u>*</u>
血圧	貴組合	112	107	105	<b>©</b>
肝機能	貴組合	104	109	103	<b>©</b>
脂質	貴組合	111	107	107	<b>©</b>
血糖	貴組合	111	114	107	<b>©</b>

### 【コラム】血糖コントロール不良者に積極的アプローチを!

HbA1cの検査結果を分類すると、正常値以外の者が全体の43.7%を占めており、服薬ありの場合でもHbA1cの値が高い者がいます。糖尿病は初期症状がほとんどありませんが、HbA1cが高くなるほど動脈硬化が進み、狭心症や心筋梗塞、脳梗塞やくも膜下出血になるリスクが高くなります。また、三大合併症として、網膜症、腎症、神経障害があり、失明や透析につながる病気でもあります。健診受診者のHbA1cの検査結果を確認し、服薬の有無にかかわらず、高値の者には積極的に受診勧奨・重症化予防の取組を実施しましょう。

※ 2022年に特定健診を受診した者のうち、HbA1cの検査結果がある者1,232万人を対象に集計

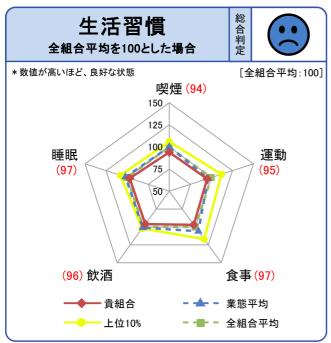
### HbA1c検査値の各区分における服薬の有無別構成割合

	区分			服薬 あり	合計
Hb	HbA1cの検査結果がある者			4.9%	100%
	糖尿病型の者	7.0%以上(※)	1.0%	2.3%	3.3%
		6.5%~6.9%	1.3%	1.2%	2.6%
	境界型の者	6.0%~6.4%	7.3%	0.9%	8.2%
	正常高値の者	5.6%~5.9%	29.2%	0.3%	29.5%
	正常値の者	5.5%以下	56.2%	0.1%	56.3%

※治療中の患者に対しては、合併症予防の観点からHbA1cのコントロール目標は7.0%未満とされている。 (「糖尿病診療ガイドライン2024」より)

# 貴組合の生活状況(適正な生活習慣を有する者の割合)

※ 生活習慣データについては、一部任意項目であるため、保険者が保有しているデータのみで構成。





- 生活習慣の経年変化 2021 2022 2023 97 95 94 貴組合 あと 65人 100 喫煙 業態平均 100 100 107 107 106 上位10% 貴組合 98 91 95 あと 42人 運動 業態平均 95 96 96 上位10% 110 111 112 102 98 97 貴組合 食事 106 あと 40人 業態平均 106 106 上位10% 117 116 117 貴組合 99 98 96 業態平均 あと35人 飲酒 100 101 101 上位10% 102 101 102 99 貴組合 96 97 あと 12人 業態平均 101 102 102 睡眠 上位10% 108 110 108
- ※ 上位10%は業態ごとの「総合スコア」上位10%の平均値を表す。ただし、業態内の組合数が20以下 の場合は、全組合の「総合スコア」上位10%の平均値を表示。
- (\*1) "ランクUP"は、5段階評価のランクを1つ上げるための目安(リスク対象者を減らす人数)を記載。

生活習慣 貴組合の2020年度実績を100とした場合	総合判定	> <
*数値が高いほど、改善された状態 [貴組合の 喫煙 (99) 150 125 125 100 150 100 100 100 100 100 100 100 10	運	0年度実績:100] 動 08)
(97) 飲酒 食事	(94	)
貴組合の 2023年度実績 - ◆ - 2022年度実績		貴組合の 2021年度実績 

生活習慣の	の経年変化	2021	2022	2023	3
喫煙	貴組合	101	99	99	***
運動	貴組合	104	100	108	<b>©</b>
食事	貴組合	101	96	94	( <u>) (</u>
飲酒	貴組合	101	99	97	2
睡眠	貴組合	98	93	92	( <u>**</u>

### 【コラム】肥満を予防・改善するために食事習慣を見直しましょう!

肥満の予防・改善には食事習慣や運動習慣などを見直すことが有効とされています。 食事習慣に着目した場合、食事習慣に関する質問票4項目について「適切でない」 に該当する項目数別にBMIが25以上である者の割合をみると、項目数が2項目以上 に増加するにつれて割合も増加しています。

肥満は糖尿病や脂質異常症、高血圧症、心血管疾患などの生活習慣病をはじめとし た数多くの疾患のリスクを高めます

肥満を予防・改善するために、食事習慣を見直すよう働きかけましょう。

- 図とすり、 は音・ は合う かんがた。 はず 日 ほとんじょう かりました いんしょう で 2022年度に特定健診を受診した者のうち、食事習慣に関する質問票に回答とた者約1,169万人を対象に集計食事習慣に関する質問票4項目のうち、下線部の回答を選択すると 「適切でない」に該当する ・ 人と比較して食べる速度が速い:「速い」「普通」「遅い」・ 就寝前の2時間以内に夕食をとることが週に3回以上ある:「はい」「いいえ」・ 朝屋夕の3食以外に間食や甘い飲み物を摂取していますか: 「毎日」「時々」 「ほとんど摂取しない」・ 朝食を抜くことが週に3回以上ある: 「はい」「いいえ」

### (注)【本レポートにおけるデータ対象】

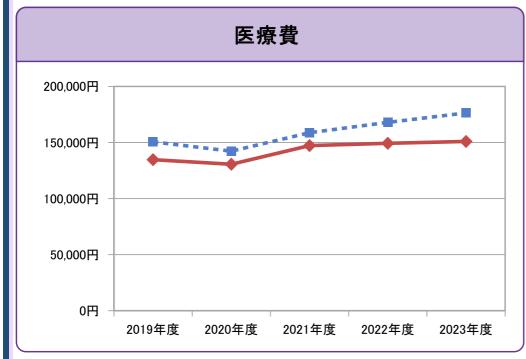
- ·医療費:全加入者 / 特定健診(健康状況·生活習慣):40歳~74歳。
- ・データが存在しない場合、非表示。計算不能の場合「-」を表示、
  - 健康状況・生活習慣・医療費は、対象となる加入者数50名未満の場合「×」を表示。

#### 食事習慣に関する質問票で「適切でない」項目数と BMIが25以上の者の割合 45% 42.2% BMI ■ 35 D/ E 40% 37.5% ■ 30以上35未満 35% 32.1% 8.5% □ 25以上30未満 7.1% 30% 5.6% 24.5% 25 1% 25% 3.4% 20% 15% 31.2% 28.5% 25.1% 20.4% 20.3% 10% 5% 0% 0 3 4 1 2 項目数

・2024年4月1日以前に合併のあった組合の2023年度分の医療費については、 合併前の各組合のデータを合算して表示。

# 貴組合の医療費状況

## 1人あたり医療費と性・年齢補正後標準医療費の推移



参考:医療費総額(2023年度)

#### 貴組合

833百万円

### → 1人あたり医療費

性・年齢補正をしていない貴組合の総医療費を貴組合の加入者数で除した医療費。

### - - 性 年齢補正後標準医療費

全組合平均の性・年齢階級別1人あたり医療費を、貴組合の性・年齢階級別加入者数に当てはめて算出した1人あたり医療費。

	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
1人あたり医療費	134,674円	130,602円	147,238円	149,279円	150,934円
性・年齢補正後標準医療費	150,562円	142,272円	158,738円	167,931円	176,367円

### 【貴組合の1人あたり医療費(2023年度)】

貴組合	性•年齢補正後標準医療費	性·年齡補正後組合差指数
150,934円	176,367円	0.85

#### 参考: 貴組合の男女別・年代別1人あたり医療費(2023年度)

	男性	女性	20代	30代	40代	50代	60代
貴組合	139,901円	167,703円	80,763円	134,243円	123,122円	200,656円	241,227円
業態平均	178,776円	195,949円	101,485円	133,980円	162,051円	237,486円	355,500円
全組合平均	180,887円	193,725円	103,629円	141,346円	166,931円	239,107円	358,956円

<sup>※</sup>性・年齢補正後組合差指数とは、医療費の組合差を表す指標として、1人あたり医療費について、加入者の性・年齢構成の相違分を補正し、全組合平均を1として指数化したもの。指数が1より高いほど、全組合平均と比較して性・年齢補正後の医療費が高い傾向であることを示す。具体的な算出方法は、参考資料巻末「各指標の算出方法」及び「健康スコアリング活用ガイドライン」を参照。

# 貴組合の後発医薬品の使用割合

### 貴組合の後発医薬品の使用割合(数量シェア)の推移

	2020年 3月診療分	2021年 3月診療分	2022年 3月診療分	2023年 3月診療分	2024年 3月診療分
後発医薬品の使用割合	81.5%	81.0%	82.7%	82.0%	85.8%

※実績年度の集計値ではなく、3月診療分の集計値。

健康スコアリングレポート【レポート本紙】

2024年度版

(2023年度実績分)

厚生労働省 日本健康会議 経済産業省